

吉祥寺東コミュニティ通信

九浦の家づくり

●NO. 105 2014 10 10

吉祥寺東コミュニティ協議会

● 武蔵野市吉祥寺東町
1-12-6
吉祥寺東コミュニティ
センター(九浦の家)
●電話0422-21-4141

東町の人

アンティーク着物おもしろや

平井幸子さん

五日市街道沿い、うぐいす小路入り口東にあるアンティーク着物「おもしろや」は、吉祥寺東町にオープンして28年になります。今でこそ街のあちこちに見られま



すが、当時は東京では七軒目だったそうです。ここ数年吉祥寺は大きく変わって古くからのお店が減りチェーン店が増える傾向にあります。長い間二人のお子さんを育てながら自分のお店を続けてこられた秘訣は何でしょうか。素敵なアンティークの着物や帯に囲まれ、うかがいました。

「生地が好きだったからですかね。特に昔の布は上等な絹物はもちろんです。普段着の木綿なども丹精込めて織っているから、使えるところほとんど利用し、仕立て直しが出来なくなっても、裂織、雑巾などなど使い切る。膝が薄くなったり抜けてしまった着物も下前を逆にすればまた着られる。丹念に作られたものは本当に無駄がない。今で言うエコですよ。織り方、染め、刺繍、地域でも違いがあり、布はほんとうに素晴らしいです」

なぜ商店街でなくここにお店を?

「私は友人に恵まれていたと思います。お店を開くなら都内より少し離れた方が良くと勧めてくれた人がいて、吉祥寺に初めて来てここが気に入って、決めてしまいました」

着物を集めるのは大変でしょうか?

「地方にいる友人たちが協力してくれ、旧家や農家に眠っていた着物や帯などがかなり集まりました。開店当初は古着が売見やすく整理された帯の棚。右側には着物の棚。ぎゅっりの布に囲まれた平井さん

れるのか不安もありましたが、外国の人たちが注目してくれて話題になり、バブルの追い風もあってか、市松人形の着物を作り直す材料や、パッチワーク用の需要も増えました。丁度この近所の和の作品をメインになさるパッチワークの先生が東急デパートで作品展をなさるなど、ハギレが注目されてからは、地方からわざわざ買ってくるほど、うちの古布は貴重な材料として喜ばれました。その頃は、着物をほどこいてパッチワーク用の小布にする作業に一日中追われました」

最近はどうですか?

「時代が変わったなと思います。手仕事をやる人は少なくなりましたね。私たちの世代は洋裁、和裁、編み物など、何かしら身に付けましたけど、今は時間のかかることをしなくなりました。情報でも何でも簡単に手に入りますから」

お話を聞いている間にも、お客さんが三人。若い女性が猫の首輪を作るとかで絞りの端布を選んで買って行かれ、母娘連れはご自分の着物や帯を何点も持参で、どの組み合わせにしたらよいか平井さんにご相談です。聞けば十年來のおつきあいのお客様。平井さんは手早く着物と帯を合わせたり帯締めを選んだり。楽しいやり取りで、迷っていたお二人も納得された様子。私も目の保養をさせてもらいました。外国人や演劇グループの若者もよく品定めしています。買う予定がなくても何となくのぞいてしまう小さいけれど気安い店構え、親身に相談に乗る女店主…。28年もの長続きのわけですね。

インタビュー 駒井

予告

- ◇吉祥寺東部フェスティバル十月19日 本宿小体育館 10時〜15時30分
- ◇十月24 25日 三中くぬぎ祭。
- ◇十一月15日 本宿小はとの子発表会
- ◇九浦の家フリーマーケット
十一月2日 10時半〜14時
- ◇ついで
十月23日 19時〜「太陽光発電について」
お話し 市環境政策課職員
- ◇十一月29日 19時〜中島飛行機と東町
十一月28日 19時〜本宿コミセン
- ◇「まちづくりから外環問題を考える」12/11
埼玉大学名誉教授 岩見良太郎さん
- ◇防災訓練十月26日9時〜本宿・三中
十二月6日 三(三)中生と共に
- ◇20回「武蔵野市における地上部街路
に関する話し合いの会」 十二月予定

東町ニュース

九月27日 昼前、木曾の御嶽山が噴火、大惨事となりました。火山灰を吸い込むと肺が傷つくそうですが、地震プラス巨大台風にも富士の噴火にも備えねばならなくなりました。

◎九月20日、宮本小路公園で七月に山百合が咲いていた辺りに彼岸花が咲く。公園は盛んな蝉や虫の声。草ぼうぼうの公園は九月初めに除草されました。利用者が多いのは良いが、プラスチックやレジ袋などを捨てて行く人も多い。

◎九月末 八幡通り公園金モクセイ満開。
◎八月15日 弁当屋駐輪場の燕二番子が4羽巣立つ。図書館向い Toy Catsの巣は、八月22日2羽巣立ちました。

注意！ 還付金詐欺に注意。「携帯持ってATMへ」と言われたら、詐欺です。

街づくりができるの

「シルクロードに魅せられて」

お話 加藤九祚先生 92歳

八月日吉祥寺東コミ銀蹊合同会共催、本宿コミセンでの講演はシルクロードと云う概念を丁寧に説明されました。



シルクロードとは、中国からユーラシア北方ドニエプルまで遊牧民が移動するステップ路（北緯50度の草原と森林）中央部オアシス路（インドへ）南海路（中世以降の海のシルクロード）の三つの東西交易ルートをいい、時代は紀元前後の張騫が活躍した漢・ローマ時代を境にその後で考えている。オアシス路は、一、二日行程で水があり、道はないがルートがある。一週か二週間で大オアシスが



2014/08/24

心配した雨雲も去って、縁日は大行列、売り切れて早々店じまいもありました。踊りの輪もこんなに広がっています。年々増える幼児連れ、乳母車。地域のイベントとして素晴らしい。日曜日には「わんぱく相撲本宿場所」もありました。実行委員会さんありがとう。花火もたのしみました。

あり、そこではキャラバンが長期滞在して休養する。様々なものが揃い、接待業の女性もいる。

古代交易路としてパミールの西に「ラピスラズリの道」東に「玉の道」があった。エジプトも中国もこのラピス、紅玉髓、トルコ石などを偏愛し、代償として仲介者禺氏（月氏）に中国から絹布が渡る。ガラスも珍重された。

陸路は軽くて高価な布と毛皮が運びやすい。多くの税関があり泥棒がいるのでキャラバンバシユ（案内人長）が同道する。イランからはゴブランのタペストリーや絨毯が運ばれた。絹は洗濯したり風呂に入らない所では、汚れ難く虱がつかないのでとても珍重された。輸送は砂漠の舟であるラクダによる。明確に組織された駅伝制もあつた。西へ運ばれた絹と青銅鏡、東へ運ばれた毛織物と絹製品は、シルクロード上の交易総量の四分の三以上を占めた。

シルクロード交易の特色は外交使節の交換の形を取り、大きな物は数百人。遠方は8、9年で戻る。ソグド人が大きな役割りを果たした。中国北部への仏教の流伝はシルクロード上の商業的接触の結果である。中央アジア史上最大の文化交流で、近年旧ソ連領中央アジアの仏教遺跡調査は目覚ましく、今手がけているテルメズ付近の遺跡の仏教美術品は注目される。先生のプロフィール

再出発東町二丁目道路問題

ルは九浦の家だより一〇三号をご覧ください。

長い間東十一小路他の住宅街生活道路の抜け道化に悩まされていた二丁目のみまつ通り以西の問題です。

平成21年四月住民集会で、武蔵野警察署からの示唆もあつた、流入車を減らすために女子大通りの右折禁止を試してみようという共通認識ができました。その後、警察から求められていた対象地域の全世帯署名を行い、23年二月警察に提出した結果、25年三月に、試行計画中止が伝えられました。このことは経過とともに26年五月二丁目対象地域に各戸配布で報告しました。

ワーキングチームは気落ちと、世話人代表の井部文哉氏の25年年末の死去で会を中断していましたが、外環本線及び青梅街道インターの計画が進みだしたため、インター開通後のこの地域への車の流入への危機感から、七月からワーキングを再開し、今後も取り組むこととし、九月の吉祥寺東コミセン運営委員会で、今後協議会も共に取り組む同意を得ました。

十月2日、ワーキングメンバー5名が市の道路交通対策課長・係長と面談し、今後の協力をお願いしました。また、外環地上部道路との関係を、担当の山家副参事と練馬・杉並も含めた道路交通実態を確認しました。

* 本田北公園緑道で九月14日奄美の蝶アカボシゴマダラ夏型を見る。



枝垂桜の主幹きられる。少々哀れな姿。◎七月11・12日で四丁目松頼公園西隣の桜の大き木を伐採。中が空洞化していたが。

◎秋祭りの九月13 14日午後 安養寺脇神酒所から四軒寺町会の引き太鼓、14日女子大通り光会の御神輿・山車と縁日がありました。神輿と山車はみまつ通りを変電所手前で西へ、更に南へ下って女子大通りを渡り、三中南正門から校庭を神酒所へ。住宅街巡行は初めてで、赤ちゃんを抱いたご夫妻やお年寄りも顔を出し、安全かつ地域の祭りを知ってもらえました。乳幼児が沢山！。光会縁日は恒例の大ビンゴ大会（一等賞自転車）でファイバー。八幡様の縁日は武蔵野囃子に足を止める人も多く、穏やかでした。

◎九月12日、本宿小二年生の敬老招待給食会。「仲良し」の姿を見て欲しいと。

◎九月22日8時頃から四軒寺交差点で水道が2か所から漏水し噴水状態に。横断歩道の北側は渡れないほど水が溜る。水道本管は武蔵野市のアキレス腱。修理が来なくてと立ち会った矢澤駐在。

◎三中運動会九月29日曇天下、小規模ながら力走に次ぐ力走でした。

◎第四小十月4日 台風前に無事運動会。

◎二丁目変電所近辺に狸、一丁目では配管を伝ってハクビシンが三階ベランダに出没。

◆七ヶ月末東町事件事故 八月中旬空き巣4件 未遂多発。全部一階掃き出し窓から。人身事故七件（二丁目3、三丁目1、車×バイク1、車×自転車6）

物件事故8（内二丁目6。車×車3、車×バイク1、自転車1、対物2）。

は、そこで生活する私たちです。

大貯留槽十一月完成か 追込み工事中。続いて公園工事

貯留槽本体(水の枘)は地中に納まり、建屋部分を残し埋め戻しが行われています。これから敷地内に女子大通りからの導水渠敷設工事に入ります。平行して、今まで工事場を覆っていた高い防音壁の解体撤去が始まります。防音壁がなくなると、マンションや周辺への騒音の影響が出ると思われます。本体の完成は十月末日とされましたが、既に工事予定は十一月にずれ込んでいます。

工事遅れのため毎土曜日、さらに日曜も工事が行われましたが、住民の強い要望で日曜は工事なしになりました。平成19年九月の法政中・高等学校解体工事開始から、長谷工マンション工事、更に記念講堂解体とケーソンによる貯留槽工事と、騒音振動の近隣への被害は7年に及びます。

外環道路をめぐる

本線

七月15日、国による「外環の都市計画事業の承認・認可に係る事業者からの説明の会」(南コミセン)。初めて参加の方が多く質問が多岐で未回答があったため不満が出、八月5日の本宿小でのオープンハウスの時「むさしの地区外環問題協議会」の要望で1時間質疑応答できる場が設けられました。質問は、大深度利用で立体的計画

なのに地上部の使用制限がなぜあるのか。なぜ家屋調査が必要なのか。安全と言っていたのに振動や地盤への影響はどうかーなど。

地上部街路

「話し合いの会」

「第19回地上部街路に関する話し合いの会」を八月21日19時から武蔵野公会堂で開催。異動で都の担当は三人目の武田課長に。そのため、この会は「地上部街路は廃止を含めて話し合っている」ことを再度確認して開始しました。

この日は本論である地上部街路の必要性に入る予定でしたが、まず練馬の地上部を幅員22m(計画40m)とする素案提示についての説明と質問に時間が割られました。地上部街路に使わない部分は、都市計画決定されれば、今の段階では制度上は補償がない。ほんとか！第20回は東京都のいう「整備効果」必要性になります。地域にとつての具体性が問題となるはず。

九月9日、四丁目上田さんの「外環の2裁判」公判で、今年中の最終準備書面提出が決まりました。やっと結審を迎えます。練馬では青梅街道インター予定地住民が計画廃止を求め九月提訴しました。

外環に関連する7区市の千数百に及ぶ人が外環道路の「大深度地下使用認可に対する異議申し立て」を提出したことを五月29日東京新聞が報じました。行政不服審査法



による異議申立ては、裁判以外で簡単に行政に訴えられる制度。この異議申立てに対し、国交省は、申し立て資格を本線直上住人に限り、各申立人に自身について資格の証明を求める補正書提出を命令してきました。影響は真上の住民だけでなく、外側も、排気塔からの排気ガス、地下水、インターチェンジによる生活道路への新たな車の流入など大きな影響を受けます。まだ納得のゆく説明がない問題が山積なので、武蔵野市からも異議申立てが60出され、九月末補正書が56抗議書が30ほど提出されました。適格審査があります。

第18回「コミネットワーク」むさしの地区外環問題協議会「総会」

七月12日南町コミセンでの総会で、25年度活動報告・会計報告を承認。次いで「外環早わかり」の説明が行われました。

今後の活動に向けた質問と意見交換では「外環の2は別の場所に造るのか」「大深度なら補償なしと言うが影響がない科学的根拠はあるか」「話し合いの会以外に広く住民の意見を聞く会はしないのか」など多様でした。議事録はコミセンで

四丁目三中テニスコートの際に新しい外環の告知掲示板。吉祥寺東町、南町の計画地周辺に制限がかかる旨の事業者の周知看板です。

↑うぐいす小路入口に立つた道標 池田石材角

◎東町二ー6丸田歯科六月以前に閉院。
◎三丁目のアコレから入る道のレストラン「すずらん」が六月30日に閉店。

◎九月末サンロードジーンズメイト閉店。

◎再建の池田石材店角に、うぐいす小路/池田石材店と建物名の石柱が立つ。

◎九月5日一階に韓国薬膳 HARU 開店。

◎リベスト二階七月美容室 Les Coiffeur

◎七月22日丸石楽器一階に野方青果

◎八月15日ヨドバシからユニクロ撤退。十月3日吉祥寺通りに新店舗オープン。

◎四丁目杉並境に七月工房 Aerier12。

◎八月6日西十一小路の手作りスタンプ野畑さん閉店転居。

◎吉祥寺通り花屋隣カットスタジオ閉店。

◎基督教会向いカフェ藍(閉店は三月末でした)後に酒とワインと総菜の店 Funi Store 七月5日開店。

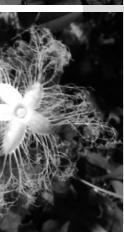
◎九月第二週アテスウェイリニューアルオープン。お客の行列夜にも。

◎七月19日ー八月29日、本宿小の東西北面のガラスに飛散防止フィルムを、南面に日射調整、飛散防止フィルムを貼る。シートと足場が取れ工事終了。平行して八月から九月5日まで校舎西側(保護者会などの駐輪スペース)に災害用トイレ用下水道を設置。トイレは一般用8 障害者用2です。

◎八月末本宿小西側の桜が折れる。ほかの木も樹齢は年を越え、樹木医の診断を受ける予定?。

◎八月5日、立野町三丁目佐久間家の大

↓上ー11の月下美人。九月27日今年4度目の開花で花十輪。下宮本小路公園カラスウリ





アジアを知ろう台湾編6

「緊迫する日本・台湾・中国」

お話し 野島剛アキラ編集長

「二つの故宮を巡って」に続き、七月五日、二度目の登場です。市民の台湾に対する関心は強い。

前半は今最悪の状態である日本・台湾・中国の関係について話されました。

日台中の関係は「愛と憎しみの三国志」とも言われる。古来日本は中国をお手本とし、多く学んできた。近代になって逆転。中国が学ぶ。孫文、魯迅なども日本にきた。戦争の時代、戦後の日中友好の時代を経て、今また対立の時代となっている。

台湾とはどうか。日清戦争後、台湾が割譲された。八田与一など意欲ある人がダム、鉄道建設などに取り組んだ。「私は二十歳まで日本人だった」と李登輝が言ったように、台湾人にとって日本は懐かしい存在でもある。東日本大地震の時、台湾から二百億円を超える支援があったのも記憶に新しい。

今「故宮展」が始まっている。実は「国立」という名称で大きな問題が起こった。台湾は「国」にこだわる。中国も絡み極めて政治的な問題があり、注意深い対応が必要だ。

三国が領有権を主張する尖閣(釣魚島)問題がある。経済では中国に近づき、政治は中国から離れたたい台中の問題がある。台湾の背後には中国があり、日台共通の問題として、強大国中国とどう向き合うか、日台あるいは台中など二国間の問題としてでなく、三国の問題として考えることが必要だ。

近現代において三国は分かちがたく結びついている。その複雑な関係のなかで、台湾と

いうテーマを取りあげていくのも面白いものがある。

後半は出版なさったばかりの『ラスト・パタリオン』からの話でした。

戦後、戦犯を免れ、帰国することが出来た旧日本軍人83名が蒋介石に恩義を感じ、極秘に台湾に渡り蒋介石を助けて国民軍の訓練に当たった。白団(ばいだん)である。宋家が蒋介石日記を米国の大学に預けられているが、徐々に公開された。日記や極秘資料にあたって白団のこと、日本との関係、蒋介石の人となりを見てきた。中国でも、蒋介石ブームが起こっている。蒋介石を再評価していきたい。

とても刺激的な内容でした。

「台湾アイデンティティ」上映

台湾番外編で坂井監督作品を、九月七日14時から、九浦ホールで上映しました。新調のワイドスクリーンです。2時には満席のため外の案内もはずしましたが、希望者が多く、73名が日本統治時代から「蒋介石の台湾」に代った以降の台湾人の思いのつまった記録に見入りました。

坂井監督への質問タイムも熱心な質問が続きました。



超満員、立ち見でもという方もいた上映会場。下は難しい質問に熱心にこたえる坂井監督

News Junction

このところ、つどいは、九浦の家プロジェクトチーム(コミセンの円滑な運営やイベントの適切配置、施設の改善計画などを協議)が企画しています。

「東町の昭和史・戦後の東町に来て」

七月三十一日二丁目の西に住む大窪教海さんの話で、参加者28名。昭和24年頃はぼつぼつ住宅があり、周りは桑畑でした。

「東町の住宅事情―地元建設会社へ聞く」

八月二十八日、みずず建設宮下社長。建て替え、吉祥寺のアパート需要の特色など。

「家庭で出来る防災 自助って何?」

九月二十五日防災課工藤氏による 耐震化、家具固定 食料・水の備蓄など、基本のキを。

「市議会議員との懇談会」

八月三十一日14時から、南町コミセンで。三コミネット事業として行われました。市議14名が参加、活発な意見交換がありました。第一部は議員とコミセンとの関わり方、一定の距離を置くべきと考えているそうです。プレイスに比べ若者が少ないコミセンの在り方が話題になりました。第二部では、外環地上部道路や、市民文化会館開館改修に何故46億円もかかるのか。公会堂はどうなる―など市民から質問ができました。

美大通りT字路の、牛田さん扉前に、ご好意で設置していただいていた「コミティセンター公式掲示板」を、建て替え工事のため九月上旬撤去しました。地域の広報に絶好の場所、ご協力に感謝します。現在掲示板は、九浦の庭東側に仮置きしています。

東コミ局
センターから
お知らせ
14. 10. 10

▼カラーコピー1枚30円になりました。ポスター印刷などに歓迎されています。
▼九月十一日、初級囲碁教室の大会が行われました。

▼来館者が書いた七夕飾りの短冊、平和安全、健康 老後 家族 子どもの成長など76枚が笹につけられました。
▼八月一日午前、虫おじさん小峰さんの指導による「九浦の庭の生きもの探し」は54名の参加でプリントが間に合わない盛況でした。虫博士の二代目が生まれそう。

▼うぐいす小路の女子大通り側にも、コミセン入口の表示をつけるよう市に要請中。
▼今年の盆踊りの九浦の家は、金券売り場と缶ビール。金券売り場担当は初めてのことで、初日開場当初はもたつきましたが、コツがつかめました。多分来年も担当すると思います。ビールは2日とも完売。

▼上の写真に見えるホールの新調のワイドスクリーン、映画会で活躍しそうです。プロジェクターの音量不足も、ボランティアさんの協力で解決しました。

▼九月9・10の2日間日の出造園が庭の樹木剪定を行いました。九浦の桜も古木。
▼春風亭朝也さん九月30日午後第5回吉祥寺東落語会は「転失気」と「青菜」。御客さん30名超。朝也さん十月27日ニッポン新入演芸大賞(落語部門)に出場です。

▼トイレ改修のため二月は全館休館の予定。
▼隔月第一土曜に、ホールで新企画「軽スポーツをしよう」はじめます。

▼十一月26日バス研修は、三浦半島↓フェリーで千葉の予定
▼ホームページ復旧に格闘中です。もう少しお待ちください